

## 様式第2号(第9条関係)

## 会議録

会議の名称	平成27年度第1回ふじみ野市総合教育会議			
開催日時	平成27年12月18日(金) 開会時刻 午後5時 閉会時刻 午後5時53分			
開催場所	市役所本庁舎3階 災害対策室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	市長	高畑 博		
	教育長	朝倉 孝		
	教育長職務代理者	富田 信太郎		
	委員	塩野 好一		
	委員	山城 いづみ		
	委員	伊藤 英夫		
会議の議題	(1) ふじみ野市総合教育会議運営要綱(案)について (2) ふじみ野市教育振興基本計画(案)について (3) ふじみ野市子どもいじめ防止条例について (4) その他			
会議の公開又は非公開の	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	-			
発言の内容	別紙「発言の要旨」のとおり			
会議資料	別添のとおり			
説明員	中野教育部長、皆川総務課長、三宅学校教育課長、山崎学校教育課主幹			
事務局	岡本総合政策部長、改革推進室(篠澤室長、嶋村副室長、半田主査)			
議事の確定	確定年月日	平成28年1月19日		
	記名押印	役職名 市長 高畑 博 印		

## 別紙

## 発言の要旨

発言者	発言の要旨
高畑市長 事務局 高畑市長	<p>－開会－ 事務局より、議題及び参考資料の説明 傍聴人について「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第6項の規定」により、原則公開となることを説明。</p> <p>－あいさつ－ ふじみ野市総合教育会議運営要綱（案）について説明 ただいま事務局から説明のありました内容などに対して、意見や質問等がありましたらお願いします。</p>
全委員 高畑市長	<p>特に意見等がなければ、（案）のとおり決定したいと思います。が、よろしいでしょうか。</p> <p>全員了承 それでは、案のとおり決定しました。また、施行日は本日からとさせていただきますので、よろしくをお願いします。 次に議題(2)ふじみ野市教育振興基本計画（案）について説明をお願いします。</p>
朝倉教育 長 高畑市長	<p>－あいさつ－ 別紙資料（ふじみ野市教育振興計画策定に向けて）をもとに説明。</p> <p>総合教育会議は、自由な意見交換を行う「協議」と、私と教育委員会に関わる事務について調和を図る「調整」の場となりますことから、ただいまの説明を受けまして、皆様から忌憚のないご意見など伺えればと思います。</p>
朝倉教育 長	<p>まず私からですが、新しい学びの公共空間の展開とありますが、今後の学校施設の活用方法について、もう少しお考えを聞かせて頂けますか。</p>
朝倉教育 長	<p>学校を地域の重要な社会資源としての位置付けとし、今までも地域の方を学校で受入、サポートしてもらうことは多々ありますが、お客様だったり貸館といった扱いではなく、日常的に学校運営や関わりを持ち、子どもたちの様子を見て頂き、学習活動の場や日頃の成果を、子ども達の教育に活かせるように変えていきたいと思っています。</p>
富田委員	<p>感想として述べさせていただきますが、計画などは理想のようなことが述べられることがあり、今のご説明で異論等はありませんが、実際として難しい部分もあると思います。例えば、学びの好循環の図で、PTAの話しがありましたが、現在PTA加入率は、ほぼ100%に近い数値です。しかし、数年前の新聞等で、任意団体であり、加入は義務ではないという記事から、そのような風潮が広がりつつあり、将来はそういった社会になってしまうことも考えられます。理想的な循環にするにはどうしたらよいか、教育</p>

朝倉教育 長	委員の立場として、難しさを感じているところです。 時代の変化により、このまま放置されると、地域や支える組織がやせ細ってしまいます。また、今までのように学校やPTAが黙っていてもついてきてくれる時代ではなく、理想論になるかもしれませんが、市民とともに協働を主体としたものに転換していかないといけないと感じています。
伊藤委員	富田委員と同意見で、全てこのままいくと良いと感じましたが、例えば、計画を具現化するための構想やモデル校導入のようなお考えがあるのでしょうか。
朝倉教育 長	具体論が必要で、早期着手として来年度にはモデル校を設置し、1年又は2年で研究成果を上げ、事業を進めていきたいと考えています。
高畑市長	計画や構想を策定する際、絵に描いた餅にはしたくないということがあります。学校、家庭、地域連携、開かれた学校ということは、よく聞きますが、究極は、学校そのものが地域で、自分達の通う学校、自分達が卒業した学校等が地域のシンボリック的存在であるということ。大人たちの行動を子ども達が学び、またその子ども達の行動を大人たちが学べるような学校になると良いと感じています。東日本大震災等で避難してきた方に対しては、「がんばってください」ではなく「一緒にがんばりましょう」と話しています。地域の方にも同じで「こうして、ああしてください」ではなく「一緒にこうしていきませんか」という姿勢が、これからの時代には必要ではないかと感じています。 次に議題(3)ふじみ野市子どもいじめ防止条例について説明をお願いします。
三宅学校 教育課長	ふじみ野市子どもいじめ防止条例の策定経緯や概要を説明。今年度いじめ調査アンケートの実施、認知件数等を説明。
高畑市長	現状把握として、アンケートをとることは、良いことですが、実態として把握できるもののでしょうか。
朝倉教育 長	国や県へ調査報告する関係で、アンケートに頼らざるを得ない状況です。そこでお示しした件数になりますが、現実的に約7千人の子ども達がいる中で、結果の数値は、少ないと感じています。また各学校もアンケート調査が絶対とは理解はしていません。潜在的な数値が必ずあるものとして、アンケート結果から、解決済みとなっていることに安心している校長は1人もいません。例えば、先月名古屋市で中学生が自殺した件では、自殺直後にその原因が何であるか、親も学校も殆どわかっていなかったことが印象的でした。アンケート調査では出てこなかったが、詳細な調査をしていくうちに、お弁当が食べられていた等のいじめの実態があったことが判明しました。アンケート調査が絶対であると過信していると見落とす危険性があります。大切なことは、日頃から教師が子ども達の様子に十分注意し、家庭の場でのコミュニケー

富田委員	<p>ションを図り、子どもの変化を見逃さないことが必要になると思います。</p>
高畑市長	<p>いじめ防止条例策定に当たってもそうでしたが、いじめが抱える性質上、非常に難しい部分があり、人間が形成される中で、いじめが全くのゼロになることは難しいものと思いますが、条例策定は大きな出来事であり、先程のお話が出た絵に描いた餅になってしまっただけでは、意味がないと思います。いじめアンケート調査の数値が、条例施行によって、もっと件数があぶりだされてくるなど、何らかの形に現れてくることが望ましいと感じています。一時的に件数が増えたとしてもよいと思っており、例えば、いじめ件数が0とした場合に、本当は自分はいじめられているのに反映されていないのはどうなっているのかと子ども達に思わせしめるのでは、本末転倒になってしまいます。アンケートでは限界があるなら、その他の調査方法を模索する等、いじめが起こってからのは整理されているのかもしれませんが、いじめを認知する方法については、これから検討する余地があると思います。</p>
伊藤委員	<p>学校や家庭のみならず、地域の方も含めて、子ども達のシグナルや変化を感じてあげることが一番大切であると思います。事例ですが、放課後児童クラブで指導員が、元気のない子どもに声をかけたところ、「ぼくの教室の机に、死ねと彫ってある」と言うので、その指導員は先生と連絡を取り確認し、その子どもが使う前からあったものだったと教えたそうです。恐らく、その子どもは物凄くショックなことで、その時はそれを克服できましたが、周囲の人がいかに子どもの変化を感じてあげられるか、条例はもとより、街ぐるみで展開できたらよいと感じております。他に意見がなければ、議題(3)は終了させていただきます。議題(4)のその他としてご意見等ございますか。</p>
高畑市長	<p>最近、発達障害の子どもが増えており、ある市では乳幼児検診にくる子どもと、その親御さん自身が発達障害のケースが増え始めています。今後は、小学校、中学校へとその波がくるはずで、その対応をする必要があります。知的障害のない発達障害なので、本人の価値観や考え方があり、その方達と我々が、どのように社会を形成していくかが、今後のあり方として必要になってくることを感じます。是非、そのことを視野に入れた施策にしてほしいと思います。</p>
事務局	<p>私自身、学校訪問で小中学校に伺うと、素人の私でさえ気づくようなときがあり、かつてより増えていると感じます。本市もようやく児童発育発達支援センターを設置することができましたが、今以上に機能強化し、対応を図っていくことが課題であると感じております。他にないようでしたら、ここで議事は終了し、進行については事務局に戻します。</p>
事務局	<p>次回の会議につきましては、大綱のベースとなります「ふじみ野</p>

	<p>市教育振興基本計画」の進捗状況により開催することになりますので、教育委員会と調整を図って日程調整をさせていただきたいと思います。</p> <p>それでは、これをもちまして第27年度第1回ふじみ野市総合教育会議を終了します。ありがとうございました。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------